

みんなZOOっと「学びたい!!」

おびひろ動物園の魅力アップに向けて 方針(案)【概要版】

施設の老朽化や動物福祉への対応など、多様化する課題と利用者ニーズを見定め、果たすべき役割に対応した効果的な整備や運営のあり方等を問い直しながら、おびひろ動物園の魅力アップに継続的に取り組んでいくための考え方や取り組みを五本の柱として示すもの



1 十勝おびひろの特色を活かした展示

- ・寒冷地および地域の野生動物の展示充実
十勝の自然環境や気候、地域の特徴を活かした独自性のある展示、飼育する動物種・頭数の計画的な管理、飼育環境の改善
- ・十勝らしい家畜の展示充実
十勝の歴史・文化になじみ深い家畜を通しての地域理解の促進、教育事業での活用

2 地域に根ざした学習機会の提供

- ・家畜とのふれあい体験の充実
安全・衛生や教育効果、動物福祉などに配慮しつつ、家畜を活用したふれあい体験の充実
- ・関係機関との連携
連携・協力関係を深め、環境教育の機会提供、授業で利用できる教育プログラムの開発
- ・情報発信・学習効果の向上
SNSやブログなどを活用したわかりやすくタイムリーな情報発信、学習意欲の向上
- ・ボランティアとの連携
動物とのふれあい体験補助、解説、園内ガイドなど
- ・動物園を活用した再生可能エネルギーの啓発
バイオマスの実証試験への協力などを通じた、循環型・環境保全型の地域づくりの啓発

3 全ての人にやさしい施設整備

- ・園路の整備
ベビーカーや車椅子の利用者に配慮した、歩きやすく滑りにくい園路、安全で快適な環境整備
- ・トイレ・休憩所等の整備
利用者の動線や需要に応じた子供用トイレ、休憩室、授乳室、おむつ替えスペースなどの設備の充実
- ・やさしい施設整備
わかりやすい案内標示・看板の設置、駐車場配置の見直し等

4 食の充実

- ・飲食サービスの充実
キッチンカーなど臨時的な飲食事業者の導入による、サービスの充実と利用者満足度の向上
十勝産食材の使用、動物園ならではのメニューなど

5 企業等との連携・協働

- ・園の利活用や施設整備支援・寄付
企業や団体による動物園の幅広い利活用を促進
施設整備支援や寄付などへの呼びかけ、仕組みづくり



【課題】動物園の役割（環境教育、種の保存等）への対応、動物福祉への配慮、飼育に適した動物種の維持・導入、地域特性を活かした他園との差別化

【位置付け】帯広市教育基本計画を踏まえ、おびひろ動物園の魅力アップのための考え方や取り組みを示すもの。中長期にわたる施設等の整備については、本方針との整合性に留意しつつ、帯広市公共施設マネジメント計画や個別施設計画等に基づき別途対応する

【期間】令和2年度から令和11年度までの10年間とし、必要に応じ、適宜見直す